

## 令和 2 (2020 年度) シカ年度 エゾシカ対策事業結果

## 1. 遺産地域内 (環境省釧路自然環境事務所)

## (1) 令和 2 (2020) シカ年度 エゾシカ捕獲状況

地区別・捕獲手法別エゾシカ捕獲合計頭数一覧 (令和 2 年 6 月～令和 3 年 5 月末まで)

捕獲手法	幌別-岩尾別地区	ルサ-相泊地区	知床岬地区	総計
くくりわな	25 (内メス 12)	20 (内メス 6)	—	45
流し猟式 シャープシューティング	4 (内メス 0)	0	—	4
誘引狙撃	25 (内メス 10)	—	—	25
囲いわな	18 (内メス 0)	—	—	18
忍び猟	—	—	14 (内メス 5)	14
計	72	20	14	106

環境省による捕獲事業区

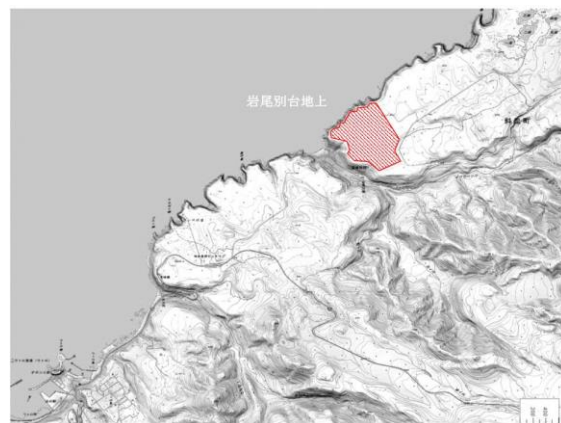


## (2) より効果的な捕獲手法の導入 (日没時銃猟)

昨年度に続き、日没後 3 時間まで延長して捕獲を実施します。

実施区域	幌別-岩尾別地区 (斜里町)
場 所	岩尾別台地上
時 期	1 月～4 月 (14 日程度) 日没後 3 時間
方 法	・誘引狙撃 ・立入制限
捕獲目標 頭 数	20 頭 (日中も含む)

日没時銃猟実施区域



## 2. 隣接地域（林野庁知床森林生態系保全センター）

令和2年（2020年） シカ年度 地区別・捕獲手法別エゾシカ捕獲頭数一覧

捕獲手法	宇登呂地区	遠音別地区	春茹古丹地区	総計
囲いわな	—	—	0	0
箱わな	—	—	1	1
くくりわな	50	35	33	118
計	50	35	34	119

## 3. 隣接地域（北海道・斜里町・羅臼町）

### （1）銃による個体数調整

- ・斜里町では令和2（2020）年6月～令和3（2021）年3月にウトロ高原農地で21頭、令和2（2020）年6～9月に半島基部農地で84頭捕獲した。令和3（2021）年4～5月にウトロ高原農地で5頭、半島基部農地で70頭捕獲した。
- ・羅臼町では町有林における巻き狩りと流し猟により、令和2年度（2021年度）9月～10月に75頭、2月～3月に14頭、計89頭を捕獲しました。

### （2）銃器以外による個体数調整

- ・羅臼町では、令和2年度（2021年度）に羅網及び交通事故で衰弱した5頭を電殺で殺処分しました。

### （3）狩猟（北海道）（令和3年度（2021年度））

- ・狩猟期間は、10月1日から始まり、翌年3月31日まで（西興部村猟区・占冠村猟区を除く。）。
- ・エゾシカの可猟期間は、オホーツク管内は10月23日から始まり、翌年2月28日まで（西興部村猟区を除く。）。
- ・斜里町の一部地域においては、捕獲効率の向上を目的として、可猟期間中に中断期間（翌年1月3日から1月14日まで、及び2月1日から2月10日まで）を設定しました。
- ・羅臼町は10月23日から始まり、翌年1月31日まで。
- ・個体数調整を図る上で重要なメスジカの捕獲を促すため、全道において、12月1日以降の銃猟によるオスジカの捕獲については、一人1日当たり1頭までとする捕獲数制限を設定しました。